

2024年3月7日



「JR九州 NFT」プロジェクト

Astar NetworkとNFTの発展・拡大を牽引します！

Astar zkEVM ローンチキャンペーンにJR九州が登場！
公共交通事業者初のAstar Japan Labへの加盟も！！

九州旅客鉄道株式会社（以下「JR九州」）は、NFTを活用することで、お客さまと多様な接点を築くとともに新しい価値や九州の楽しみ方を提案することを目指す「JR九州 NFT」プロジェクトの取り組みとして、NFTの販売および駅・列車における無料配布に取り組んでまいりました。

今回、さらなる楽しみの提供およびブロックチェーンの活用拡大・浸透を図るべく、JR九州 NFTが使用しているブロックチェーンを展開するAstar Networkとの取り組みを拡大いたします。Astar Networkが3月6日より開始したばかりのイーサリアムブロックチェーンのレイヤー2ネットワーク「Astar zkEVM powered by Polygon」（以下Astar zkEVM）にて開催する、ローンチキャンペーン「Yoki Origins」に参加し、NFTの販売およびフリーミント^(※)を実施いたします。

また、公共交通事業者として初めてAstar Japan Labに加盟いたします。JR九州は今後もNFT・ブロックチェーンを活用した取り組みを拡大してまいりますのでご期待ください。

※：手数料はかかりますが、それ以外は無料でNFTを入手できる配布方法のことを言います。

◎ Astar zkEVM ローンチキャンペーン「Yoki Origins」における実施内容

- ・実施期間：2024年3月7日（木）19:00～5月6日（月） ※1
- ・実施サイトURL：<https://yoki.astar.network/>
- ・ブロックチェーン：Astar zkEVM ※2
- ・実施内容

[販 売]

コンテンツ：九州新幹線つばめ20周年記念イラスト NFT 5種

数 量：5,000個

価 格：0.003 ETH + 手数料 ※3 ※5



[フリーミント]

コンテンツ : 813系車両デザイン NFT 6種

数量 : 15,000個 (無くなり次第終了)

取得条件 : 「【公式】JR九州 Web3.0 プロジェクト」の X アカウント (@jrkyushu_web3) をフォローしていただいた方が、カプセルトイによりランダムで取得可能となります。1ウォレットあたり2回まで抽選可能です。

取得には手数料が必要です。 ※4 ※5



- ※1 : 実施期間終了予定日の「5月6日」につきましては、変更となる場合がございます。
- ※2 : Astar zkEVMは、JR九州 NFT で使用している Astar Network とは別のブロックチェーンとなります。ValueBase ウォレットで JR九州 NFT をご利用の方は、「Metamask」等の、別の Astar zkEVM に対応したウォレットが必要となります。
- ※3 : 「ETH」は暗号資産の通貨です。1 ETH=577,767円、0.003 ETH=約1,733円 (3月6日 17:00時点) 0.003 ETHをその時点の相場で日本円に換算した金額に、別途手数料を加えた金額にて、クレジット決済が可能です。
- ※4 : フリーミントで日本円利用をご希望の場合は、その時点の相場に応じた手数料をクレジット決済していただくことで取得していただけます。
- ※5 : 手数料は暗号資産市場の状況により数十円～(高騰する場合もございます)の見込みです。

○ Astar zkEVM とは

Astar zkEVMは、イーサリアムのセキュリティを継承しつつ高速処理・低ガス代を実現し、暗号資産・NFTのクレジットカード決済などの拡張ツールも実装した「誰もが使いやすい」レイヤー2ブロックチェーンです。世界最高峰のブロックチェーン開発チームであるポリゴンラボが提供する「Polygon CDK」を活用した最初のレイヤー2として高い水準のEVM等価性を実現し、イーサリアムやポリゴン上の開発コードをそのまま使用することができます。世界最大級の NFT マーケットプレイスである Rarible や Dew、ポリゴン上で最大の DEX である Quickswap などが Astar zkEVM に対応しており、グローバルなエコシステムとユーザーベースを有します。また、日本を代表する企業が Astar zkEVM 上で独自のアプリケーションを展開しています。

○ Astar Japan Lab とは

Astar Japan Lab は、日本発のパブリックブロックチェーンである Astar Network に関連する組織で、ネットワークを利用したサービス開発やビジネス創出に関わる事業者が、日本において必要な情報を調査・研究したり、知見を集約したり、意見交換を積極的に行ったりできるようにして、Astar 経済圏のさらなる発展を目指していくものです。

・ Astar Japan Lab 公式ページ : <https://astar.network/japan/>

○ Astar Network founder / Startale Labs CEO 渡辺 創太 氏 コメント

この度は JR九州様が Astar zkEVM に対応し、ローンチキャンペーン「Yoki Origins」及び Astar Japan Lab にご参加いただけることを非常に嬉しく思います。Astar Network としてこのような九州地方での画期

的な取り組みをサポートさせていただくことができ、大変光栄に存じます。このようなユースケースを日本から世界に向けて打ち出す事が Web3 のマスアダプションに繋がる重要な一歩であると認識し、JR 九州様との協業を推進してまいります。今後も Astar Network は日本・グローバルの Web3 ユースケース創出・Web3 のマスアダプションに貢献してまいります。